



第12期 卒業（修了）される皆様へ！



卒業迄残り僅かとなりましたが、受講生の皆さま、クラスアドバイザー、講師他各部担当者の皆さまのご尽力のおかげで第12期の講座も学習成果発表会を残すのみとなりました。

昨年11月のふれあい交流祭では皆様方の発想で、新しい取り組みでの実施となり、多数の方が学科を超えて交流されたのではないかと思います。

「教室問題改善に向けての朗報！」

ONCCでは、通常の授業は公共施設の教室を借用している現状では、行政の行事が入れば急遽の教室変更を余儀なくされ、皆様方に大変なご不便とご迷惑をお掛けしたことが多々あったかと存じます。

この「ONCCニュース」が皆様のお手元に届くころには、念願であった新たな専属の教室確保の朗報をお伝えできることでしょうか！

13期に向けて再受講される皆様方には、一部の学科ではありますが、駅から至便な教室で学んで頂けるように計画しております。

当カレッジでは、年度制講座、短期講座、オンライン講座等開講していますが、卒業後はそれぞれの地域の活動場所として同窓会組織があります。是非加入して頂き、同窓会と共に地域での活動に参画して頂ければと思います。

また、ONCCの地域活動推進部では、各市の催しに参画、障がい者の方との町歩き「ふれあい歩こう会」、他団体との協同事業として「NOCS」（北大阪コミュニティスクール）と連携して、地域の子どもと高齢者の居場所づくりを運営しておりますので、こちらへも併せて参加して頂けることをお願い致します。

いよいよ「2025年問題」が始まります、日本の人口の5人に一人は後期高齢者の超高齢化社会を迎えることで雇用、医療、福祉といった日本の経済や社会の広い領域に深刻な影響を及ぼす諸問題の総称として「2025年問題」と呼ばれています。このような時代だからこそ、高齢者が健康を維持するためにも生涯学習で学び続けることや修了後には地域活動に参加し、元気で活動されることを願っています。

結びに 12期も残り僅かとなり1年間の集大成としての学習成果発表・修了式に向けて準備でご多忙と存じますが、寒さ厳しい時期でもあり風邪、インフルエンザ等には負けずお身体をご自愛ください。

発表会には各教室にお伺いし、参観させて頂きますので宜しくお願い致します。

認定NPO法人 大阪府北部コミュニティカレッジ
理事長 猪谷義弘

～ 1年間の講座を終えて！ ～

*QRコードをカメラで読み取って、各学科の活動状況をご覧ください。

アクティブシニアをめざす (大阪府シルバーアドバイザー養成講座) 豊中教室

～ キャリアを活かして地域と共に ～ 【担当CA： 中野保子、笹部美根子】



早いものでアクティブシニアの講座も終わろうとしております。

楽しかった六月の校外学習の岸和田城見学、九月の造幣局とマホービン館見学、皆で協力した「ふれあい交流祭」、会場を変えて学んだ大学共通講座、現状を知らされた池田の施設見学、胸がいっぱいになった講師の体験談、改めて容貌を見入ってしまった自画像スケッチ、高齢者が抱えている断捨離の話等々、どれもこれも興味深いお話でした。



また、このクラスでは有志でハーモニカクラブが発足しました。部員の中で講師の方がいらして直ぐにサークルを立ち上げ「ふれあい交流祭」で披露されました。

短い練習期間なのに四曲も聴くことが出来ました。

部員の方はこれからシニアになってもハーモニカ演奏とサークル仲間を得て楽しみの多い未来が待っていますね。

私は四月から「とよなか市民カレッジ」に進学します。

新しい出会いを求め、キャリアを積み、共に過ごす時間を共有し楽しみながら学びアクティブシニアをめざします。【文：受講生 小西美紗子】

外国文化を楽しむ 豊中教室

～ AIでは聞けない話 ～ 【担当CA： 高山アケミ、際 陽子】



“外国文化を楽しむ”講座では、渦中のロシア、ウクライナ、中国、ウイグルはじめ、あまり知らないタンザニア、モンゴル、エクアドル、ブルガリア、ナイジェリア等約20ヵ国について学びました。

ネットで得る情報とは一味違い、流暢な日本語で話される講師の“生”の声が聴けて、とても良かったです。

質疑応答の時間がもっと欲しい講座もありました。



フィリピン講師による英語落語

また受講生による、世界を旅した話や海外生活経験談は親近感があり、とても興味深かったです。

班活動のテーマは、「バチカン市国」、「タイ王国」、「中国刺繍」、「フィジー共和国」でした。調査がスタートすると、大盛り上がりのなか絆が深まっていくのを感じました。研究結果は2枚の模造紙に纏め、11月のふれあい交流祭で展示しました。

最終登校日の学習成果発表会で締めくくることがになります。



春の校外学習

あっという間の一年でしたが、とてもよい経験になりました。【文：受講生 潮崎正秀】

楽しい水彩・パステル 高槻教室

～ 技法を学び楽しく描こう ～ 【担当CA： 金佐 直、杉谷茂治】



約2年前の私は、水彩画を描くのに必要な用具や自由な時間を手に入れ、趣味として水彩画を始め一人でコツコツ描いていましたが、段々と集中力や持続力が落ち、度々スランプに陥っていた頃に土方先生の「楽しい水彩・パステル」講座を知り、受講を始めました。



この講座には自分らしい絵を描きたいという同じ目標を持った仲間が集い、同じ教室で一緒に水彩画を学ぶ中でお互いにいろんな刺激を受け、また土方先生やCAさん達から色々なサポートをいただき、安心して創作に没頭できる環境だと思いました。

講座内容は、①土方先生による基礎知識についての講座、②各人の実技に対する先生の個人指導、③クラス全員での校外学習(美術館見学や写生

会開催)等ですが、それ以外に班単位での諸活動や親睦会も楽しい時間でした。

この1年を振り返って、実技指導の中で先生から「あなたらしい絵になってきたね。」と言われたりして少しは自信が湧いてきました。

これからも一歩ずつですが、スキルアップに務めようと思っています。【文：受講生 市川徳将】

生演奏を楽しむ 池田教室

～ 心豊かなひとときを ～ 【担当CA：中村りょう子、奥野初美】



バラエティー豊かなカリキュラムで、様々な和洋の楽器、声楽、アンサンブルなどをベテランの講師のお話と演奏で毎回楽しみました。

どの講師も持てるものを全開の熱演で、私たちもぐいぐいと引き込まれました。お話もその道を極めた講師ならではの奥義やエピソードを興味深く聴けました。

サブタイトルのとおり「心豊かなひとときを」過ごせました。

クラス活動は短期講座のため、交流の機会は少なかったのですが、食事会やふれあい交流祭の有志の合唱での出演で楽しむことができました。特に合唱では6回程練習を重ね、伴奏もギター、フルート、オカリナで手作りの発表ができ、

達成感を味わえました。

来期も短期講座ですが、クラス活動を工夫して受講生の交流を深めたいものです。

このような充実した講座を開いて頂いた関係者にお礼を申し上げます。【文：受講生 岩佐益男】



清原先生



片岡先生

キラキラ輝くボイストレーニング 池田教室

～ 声が響けば心も響く ～ 【担当CA：渡辺まり子、嶋岡孝子】



4月、やや不安を抱えて受講を開始。

40名の自己紹介を聞くと受講目的が雑多であり、元劇団四季の澤先生の指導は厳しそうなのでついていけるのかという声が多くありました。

しかし、始まってみると、例えば、『あいうえお』を一字ずつずらして繰り返すのが回を重ねるごとに滑らかとなり、母音に合わせた口の形の作り方の練習・訓練、早口言葉の練習等を重ねて、講義終了時にはお腹も空いて、他の座学との違いを体感しました。

夏休み中は、自主的なとりくみとして補習授業の様にシャンソンの指導があり、レベルの維持に役立ちました。

ふれあい交流祭にむけて、澤先生作詞のオリジナル曲の練習を重ねるなかで、クラスが一体となり、達成感のある心に残る発表となりました。

また、校外学習や見学を通じて新たな友人もでき、とても楽しい思い出のできた1年でした。【文：受講生 奥村 彰】



江戸時代にタイムスリップ 豊中教室

～ お江戸文化を浮世絵や歌舞伎から学ぶ ～

【担当CA：岸本佳奈子、千種里子、脇本昭子】



「授業内容」は、江戸時代の娯楽(歌舞伎、人形浄瑠璃、文楽、落語、旅等)をそれぞれ専門分野の講師12名による講義で毎回、新知見を得て、有意義でかつ楽しい授業でした。

また、授業の後、実際に観劇、美術鑑賞、史跡巡り等で学習内容の体験を行い、記憶に残る楽しい授業でした。

「クラス」は、3班計22名の生徒数ですが「一味同心」で班全体の纏まりが良く、出席率も非常に高いクラスでした。

加えて、CAさん(3名)のアテンド、フォローが素晴らしく、我々生徒とCAさんの距離が近く、班全体の運営がスムーズに進行しました。

「ふれあい交流祭」は、工夫を凝らしたパフォーマンスを行いメイシアター会場の皆さんと一緒に楽しめて、思い出になるイベントとなりました。

「成果発表会」は、各班のチームワークを発揮し、一年間学んだ集大成を発表します。

「要望」 この講座は、今期で一旦終了予定ですが、「歴史を知り、現在の知恵となる」このような講座が今後、再開されることを切に望みます。【文 :受講生 坂井良治】



てくてくウォーキング 吹田教室

～ 時々お城や街道巡り ～ 【担当CA : 川瀬由洋、石塚美恵子、村越裕一】



私が一番狙っていた箇所は、伊勢街道・暗峠の激坂でした。その激坂たるものが如何なものか、“我現在の体力を知るに足る”として興味津々でした。

その機会が訪れ、坂のスタートに皆様といた時軽く身震いしたものです。そして開始。

私は周囲を憚ることなく、峠まで一気に到達。満足しました。

で、クセモノの下山。膝の痛みを感じながら歩を進め、誰もいない駅に着き、息を整え、挑戦を終えた次第です。約一時間の流石な坂で、掛かったのは45分位でした。

CAさん、皆さん感動をありがとうございました。

余談ですが、80代の4名の方を含め14名が暗峠の激坂を往復しました。【文 :受講生 井野俊樹】



近代建築の遺産を訪ねて 豊中教室

～ 名建築をめぐりながら ～ 【担当CA : 廣瀬雅人、高木久美子、木村泰代】

「おしゃれな名建築を訪問」との軽い気持ちで参加しました。

戦禍や地震、取壊しの危機を乗り越えた魅力的建物を観光施設や現役の実用建物として鑑賞することができました。

施主や設計者が「関東大震災や火災の経験を踏まえ」、「人々が利用しやすく集える場」との想いにこだわって竣工された結果、被災しても修復・再建され、建替えにあたっては移築や部分保存されました。

我々がその設計思想と意匠を楽しむのは“美しさ”もありますが、施主や設計者の想いと「文化として残すべき」との後代の支持、そして“最新技術(特に耐震)”と“資金”があつてのことです。

講座は、座学と後日の見学が基本で初心者でも楽しめますが、班行動が中心で班員構成により活動内容が大きく異なりました。近代建築を体系的に学習できる講座として、できる限りガイドを付け、建築祭訪問は授業から外し個人では入れない訪問先を開拓するなど、団体活動を活かした内容を期待します。【文 :受講生 熊田靖久】



京都文化博物館
(旧日本銀行京都支店)



商船三井ビルディング(神戸)



楽しいアウトドアスポーツ 吹田教室

～ わくわくドキドキ仲間とエンジョイ! ～

【担当CA : 立岡 武、野田則子、松好宏樹】

受講生37名が4班に分かれ、活動しています。

内容は、アウトドアとしては軽めのプログラムが多く、軽めの山歩き、ラフティング、パラグライダーやアウトドアクッキング等です。意外と楽しいのが、宿泊キャンプです。

皆、小学生も宿泊する施設で高校生時代に戻った気分になり、メンバーの表情も輝きます。また、各活動終了後の有志による打ち上げは、友人の絆を強め、1年間の活動終了後も交流が続く期待も沸いてきます。



3名のCAは、下見等の負荷が大きいかかわらず、受講生の気持ちを大切に
運営頂いており、受講生の満足度は高いです。

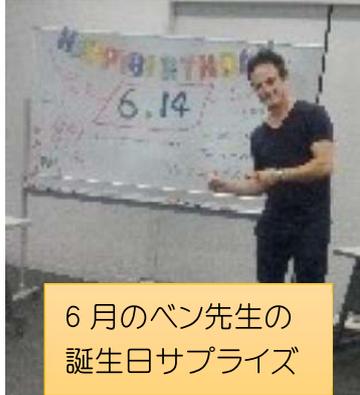
ただ、受講生の体力差はかなりあり、平均以上の体力をもつ受講生のなかには、内容が
緩すぎると不満を感じる方もいます。一方、その緩さが魅力だという方もいます。

ONCCのアウトドアも人気上がり、受講希望者が増えています。そろそろ2つに分ける
時期に来ているのではないかと感じます。【文：受講生 境田優二】



まちかど英会話 摂津教室

～ みんなで楽しく英語のキャッチボール ～ 【担当CA：木村佳代、芳賀理絵】



6月のベン先生の
誕生日サプライズ

『まちかど英会話』は、カナダ出身で大阪在住のベン・スレーター先生
によるユーモア溢れる英会話クラスです。

各レッスンでは海外旅行に行ったときや訪日外国人と交流する際に役立つフレー
ズの練習、先生とのフリートークなど多彩な
内容が提供され、生徒たちは積極的に発言し
ました。

班活動や校外学習では、神戸水族館やサント
リービール工場見学やランチなどを楽しみま
した。

また、『ふれあい交流祭』では、授業内容の
展示やクイズが人気を集め、クラス全体の団結が深まりました。ベン先生
の誕生日サプライズや交流イベントもあり、和気あいあいとした雰囲気
の中で英会話力を向上させることができました。

次年度、本講座は実施されませんが、復活を熱望しています。【文：受講生 田中 了】



10月のサントリービール工場見学



短期講座 フランス文化に親しむ 大阪教室

～ 魅惑的なフランス情緒にひたるひととき ～ 【担当CA：桐澤久子、河野八恵】

フランスの文化をより深く沢山知りたい！フランスが大好きな35名の受講生さんと共に和田先生の理解し易
い講義が始まりました。

「ジャンヌ・ダルクの旅」、「スタンダールの赤と黒」、日本の絵画文化が大きく
影響した「ポスター芸術」等々、聞き逃せない講義ばかりでした。

殆どの受講生さんがコメント(今日の一言)を下さり、先生は講義の参考にして
頂いた様で、嬉しく思いました。

ONCCの理念の一つでもあります『仲間作り』は、短期講座故に難しい点も有り
ましたが、班単位の行動をして頂く事を心掛けました。幸い各班は班長さんを
中心に和気あいあい、微笑ましい仲間作りをして頂く事が出来ました。

出席率も非常によく、一か月に一回の再会ですが、仲睦まじく、楽しいONCC生活を過ごして頂いた事と確信
致しております。【文：CA 桐澤久子】



ポスター画

短期講座 ミュージアムへ行こう3 高槻教室

～ アートを見て聴いて感じて ～ 【担当CA：岸本佳奈子、水田郁恵】



4月から美術好きメンバーと共に関西8か所の美術館を巡り、芸術作品
の素晴らしさと小旅行の楽しさを味わいました。

本講座の最大の魅力は、学芸員さん直伝の見所・面白エピソード
満載の2h講座と、記憶が鮮明な翌週に作品を現地で味わ
う醍醐味、そして鑑賞後の特別な満足感でした。

4月の丹波篠山:兵庫陶芸美術館 フィンランド・グラスアート
展では繊細さと個性に見入り、京セラ美術館ではキュビズム
と村上隆の2本立てを満喫。

夏にはリニューアルオープンしたばかりの東洋陶芸美術館
で油滴天目茶碗を愛で、あべのハルカスでは圧巻の広重作
品330点にため息。



秋のボローニャ絵本原画展後は、歌声レストランに直行し、歌と食事とお喋りも堪能！
 独特なデ・キリコ展、バスでの大塚国際美術館では名画に囲まれ芸術三昧。
 気さくで温かく面倒見の良いCA：岸本、水田さんのお陰で毎回大満足の講座でした。
 【文：受講生 渡邊小百合】

短期講座 日本伝統芸能と音楽の世界 茨木教室

～ 激動の時代を駆け抜けて ～ 【担当CA：林 純二、福原 寛】

ONCC3期の古代史から受講をはじめ、10年になります。その間、多くの事を学び、様々な場所を散策するという、充実の日々を過ごすことが出来、これら立案・実行しているONCCの皆さまに感謝いたします。



いかに物を知らないかを自覚した10年でしたが、なかでも「伝統芸能」についてはノータッチでした。

北見先生の講座受講は2度目ですが、毎回丁寧につくられた資料を「北見調」で分かりやすく解説いただいています。特に貴重な図版・音源・録画などを適宜紹介され理解度が深まります。

教室は、優しい語り口の男性2名のCAさんが適格に運営されていて、班・教室活動の活性化にも尽力しております。【文：受講生 岩井信夫】



短期講座 日本文学の魅力に迫る 高槻教室

～ 日本三大随筆を読む 枕草子編 ～ 【担当CA：黒木武紀、藤原清子】

「枕草子」は何時か読みたい、読めるようになりたいと積年の思いでしたが、かな文字なのに読んでも分からない！高～い壁でした。

ONCC高槻教室で林 和清先生の講座が始まると知り直ぐに応募しました。

4月から始まった教室は、狭いけど多数の参加者でした。

林先生の名調子の講義は「枕草子」を読み下しながら、摂関政治全盛期の時代の政治的なエピソードを入れた楽しい講義でした。一条天皇の後宮サロン皇后定子派に清少納言が、中宮彰子のサロンに紫式部・赤染衛門・和泉式部等が仕えていました。



後宮の教養豊かな女性たちによって作られた「かな文字」は、人々の感情を日本語で生き生きと表現できるようになり優れた文学が花開いたと言われています。

晩秋の一日クラスで「東福寺」、「泉涌寺」へ行きました。一条天皇皇后定子と清少納言の墓所にお参りしてきました。【文：受講生 内野博子】



短期講座 けいはんなリフレッシュウオーク2 豊中教室

～ 京都・奈良・大阪を巡り心もからだも軽やかに ～

【担当CA：中野保子、益田政男、高木久美子、佐藤敬一、田口 定】

高松塚古墳



「旅好きであちらこちら行きますが、近場をもっとよく知りたいて考えていたところ、「京都・奈良・大阪を巡る」というピッタリのタイトルに惹かれ、良い機会と思って入学しました。

月に 1～2回、舞洲のネモフィラ鑑賞からスタートし、高松塚古墳、嵯峨野トロッコ列車、堺自転車博物館、平城宮跡公園、高台寺等を探訪しました。

毎回の内容が変化に富んでいて、ガイドさんの楽しい話を聞きながら、また好奇心旺盛な

メンバーからいろいろ教えて頂きながら歩き、時間を忘れて巡ることができました。期待通りの内容で大満足です。

毎回の探訪はトラブル無く、スムーズでした。これはCAさんが下見されてよく吟味して作成して頂いた行程のお陰と大変感謝しています。ただ、とても濃くて興味深い 内容でしたので、もう少し探訪時間を長くして頂ければ、更に楽しめると思います。一年間お世話になりありがとうございました。【文：受講生 原 啓一】



高台寺



短期講座 再発見！なんでも見てやろう 現地集合

～ 興味津々 ～ 【担当CA：池上憲治、石黒洋子、山上田起子、林 純二】



6月は、堺にある「利晶の杜」での立礼呈茶体験、7月は、水陸両用車でのダックツアー、8月は、下界より涼しい比叡山延暦寺参拝、9月は、岸和田市自然資料館でのチリメンモンスター探し、10月は、初めて体験する人が多かった千早川での鱒釣り、11月は、奈良の法隆寺拝観、そして1月は、日本最大規模という京都大学総合博物館見学、最後の2月には、これまた未体験の人が多と思われる京都競馬場訪問です。

今年度も今までと同様に、企画した講座はことごとく成功しています。

受講生の人達も各班に分かれています、班ごとによくまとまり、一致協力してカレッジ生活を楽しんでいます。

お互いに情報を交換し合い、どうすれば楽しい講座になるかを皆が真剣に取り組んでいる様子は、大変好ましい光景です。

【文：CA 池上憲治、石黒洋子、山上田起子、林 純二】



水陸両用車ダックツアー



千早川鱒釣り体験

懐徳堂記念会協力講座 総合文化を学ぶ科 豊中教室

～ ほおー、そうだったのか、納得！ ～ 【担当CA：山田豊実、田中美千子】



総合文化を学ぶ科の講師は、すべて大阪大学大学院人文学研究科の関係者をお願いしており、大部分の講師は大阪大学の現役の教授、准教授です。



講義では、最新の学説やいろいろなエピソードなど、他では聞けない興味深い話をたくさん聞くことができ、受講生からも面白かったとの声をしばしば聞きました。

また、講義で紹介された施設などへ、小グループでの見学や懐徳堂記念会主催の見学会への参加などで、講義内容の更なる理解と受講生間の親睦を深めることも出来ました。

今年度は、5月28日に大雨警報が発令されて講義が中止になり、1月7日に代替講義を実施しました。その他にも、講義会場の確保等の関係で、日程や会場が当初の予定から数回変更になりました。来年度は、このようなことがないよう願っています。【文：CA 山田豊実】

オンライン講座 手に汗にぎる！日本史上の大事件2

～ 歴史と文学の絵物語 ～ 【担当CA：□村泰子】

タイトル通り「手に汗にぎる！日本史上の大事件」を林先生の名調子で学ぶ1年です。講座では、登場人物をイメージしやすいように毎回イラストなどを用い、ユーモアを交えてお話しいただいています。

過日、元教員の受講者の方と電話でお話する機会があり、「私は林先生のように分かりやすく楽しく教えられていたのかしら？」と思い返しているんですよ」と感想を伝えてくださいました。

また「テキストの見やすさも嬉しい」と「今日のひとこと」に書いてこられる方もおられました。

オンライン講座の利点である「再視聴」もよく活用いただき、皆さんの学習意欲の高さにはいつも感心しています。

運営面ではZOOMのアップデートにより画面表示が変わって戸惑う場面もありましたが、今のところ大きなトラブルは無く、この調子で最終回まで行きつきたいと思っています。【文：CA □村泰子】



京都市・菅大臣社

素朴な信仰だったのでしょうか

オンライン講座 やまとは国のまほろば

～ 古代から現代、奈良をもっと知りましょう ～ 【担当CA：千種里子】

講座タイトル名に魅了されて受講した本講座は、三人の先生方によるリレー形式で進められ、考古学・文献史学・観光学の観点より、古代から現代の奈良の魅力について、先生方の世界観に引き込まれる形で楽しく学ぶことができました。

事前に届く資料を基に事前学習の上で、受講すると、そんな視点と解釈があるのかと歴史を学ぶ奥深さや



史実・史料をどのような視点で捉えるかという一旦を学ぶことができました。

また、講座を通じて、『和の国』は、まさしく奈良が始まりの地であることを再認識するとともに、もっともっと奈良の事について学びたくなりましたが、残念ながら次年度は当講座がなくなるのがとても残念です。是非とも復活を強く熱望します。一年を通じて講義をして頂いた先生方、一生懸命にお世話をして頂いたCAの皆様に感謝申し上げます。【文：受講生 義田 潔】

～ 2025年主要な活動・行事の予定 ～

① 卒業作品展示会

12期 「楽しい水彩・パステル」科の一年間の成果を是非ご覧ください！



水彩・パステル画展

日時:2025年2月13日(木)～2月16日(日)

午前10時～午後3時

会場:クロスパル高槻7階 ギャラリー「はなみずき」

②13期 入学式

日時:2025年4月8日(火) 13時～15時

式典:13時

記念演奏会:14時10分

〈みつばち会吹奏楽団〉

会場:豊中市文化芸術センター 大ホール



年度制講座・短期講座・オンライン講座の全受講生の皆さんは、必ず出席しましょう。

③13期 ONCCふれあい交流祭

日時:2025年11月18日(火) 11時～15時

会場:吹田メイシアター

13期もいろいろ工夫を凝らして、楽しい交流祭をめざします！



④その他の催し

周年記念式典、大学提携授業等々の催しも計画されております。

具体的な実行計画が決まりましたら、お知らせいたしますので、奮ってご参加ください。

編集後記：今年度は、長い猛暑の夏が過ぎ、待ち焦がれた秋の訪れも殆ど見ないまま冬将軍がやってきました。春の訪れが待ち遠しいこの頃ですが、今年度の授業も終わりに近づき、受講生の皆様は、成果発表会の準備に慌ただしい日々を送ってられることでしょう。

ところで、今年、4月に関西万博が開催されます。計画の遅れが気掛かりですが、世界各国の展示の準備が着々と整えられているようです。それらを元気で見聞きするためにも、健康に留意し、元気で過ごしましょう。(浜)

Homepage



Facebook

